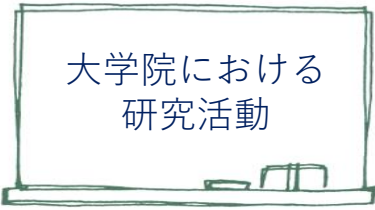


大学院進学の すゝめ



リハビリテーション療法学コース 作業療法学分野

博士前期課程、後期課程を通じて国際的な視野と情報科学を基盤とした作業療法科学を探究する多様な研究活動が展開されています。同時に医療や地域で自らが実践して得た、研究成果から、更に作業療法科学を推進しています。院生一人、一人が優れた問題解決能力をもつ高度医療人としての成長も期待できます。また、ライフステージに沿った各ステージの生活や包括的ケアを予測したうえで、現在の治療や支援策を講じるという予防的観点を重視した開発、調査にも力を入れています。未来の保健学、作業療法科学の発展を推進する一翼を担うのは皆さんです。



大学院における
研究活動



大学院での
学修と生活

主体的に大学院生活を過ごすことで、多くの可能性が開かれます。この期間に多くの経験をして、高度医療人の枠を超えて皆さんの将来の夢を叶えるステップとなる生活を築いてみましょう!! 在学中の海外研修、短期留学、国際学会への発表などを通じて、国際社会に通じる医療人や研究者を目指す未来。研究機関で研究を継続しながら産業界との共同研究を押し進める未来。または、ヘルスケア関連企業での活躍や起業に挑む未来。これらを具現化するための手段の幅を広げて、充実した大学院生活を切り開いて下さい。私たち大学院教員は、一人、一人の異なる未来の設計に作業療法科学を手段して応援し、共に歩みたいと思います。